

平成23年度地域公共交通活性化・再生総合事業について

1. 過疎地有償運送「さくぎニコニコ便」実証運行の検証について

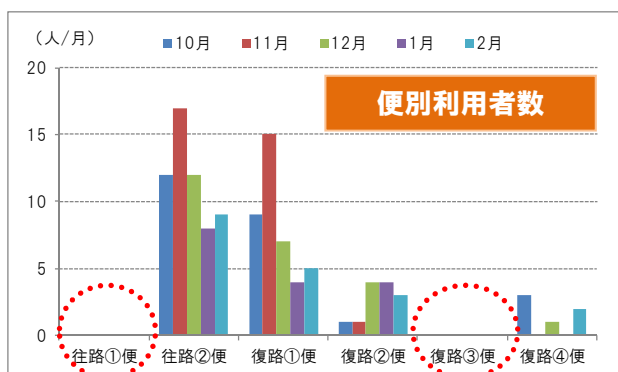
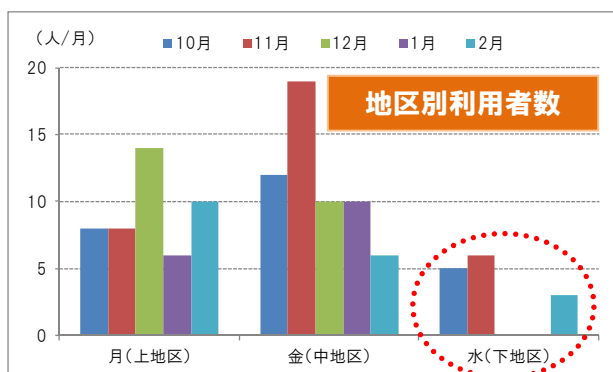
1. 1 さくぎニコニコ便の概要

さくぎニコニコ便の概要は下表の通りである。

項目	運行内容
運行主体	NPO法人 元気むらさくぎ
運行曜日	週1日／各地域 上地区：月、中地区：金、下地区：水
運行ダイヤ	○往路(行き)：2便(午前) ○復路(帰り)：4便(午前1便、午後3便)
利用料金	片道300円
主な行き先	上布野バス停、作木診療所、JR 駅(香淀、伊賀和志)、文化センターさくぎ、作木支所、JA三次作木支店、作木郵便局
予約方法	利用3日前の16時までに電話予約

1. 2 利用者数の推移

- ✓ 「上地区」で横ばい、「中地区」では減少傾向となっている。「下地区」は他地域よりも利用が少なく、12月、1月では利用が0人であった。
- ✓ 「往路①便」「復路③便」は、運行開始後1度も利用されなかった。



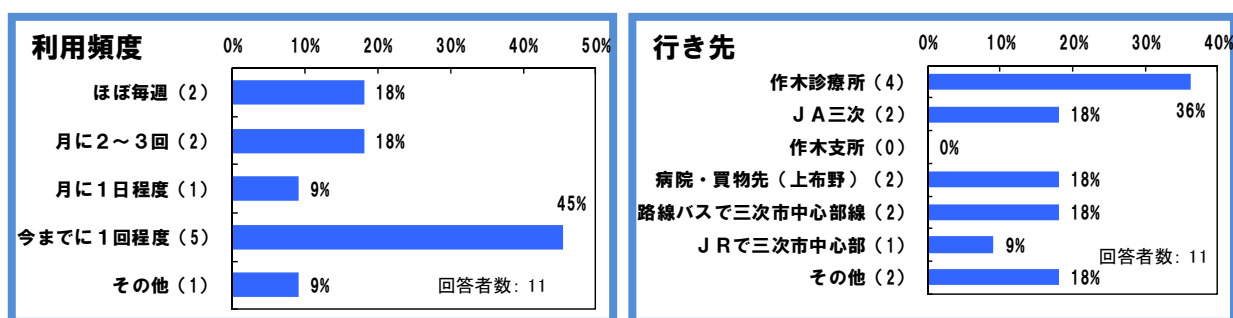
1. 3 ニコニコ便の評価

平成 24 年 2 月に実施した、ニコニコ便利用登録者を対象としたアンケート結果及び運行主体の NPO 法人元気むらさきぎへのヒアリング調査結果などより、ニコニコ便の評価や要望を整理する。

(1) ニコニコ便の利用パターン

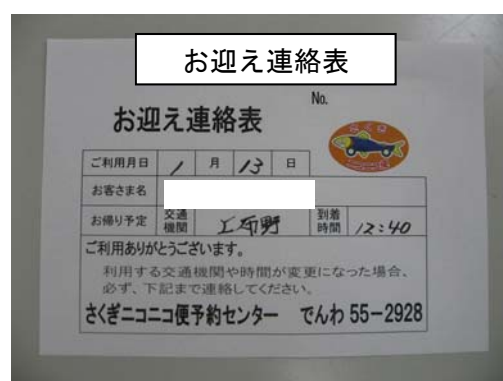
- ✓ 「毎週利用」している利用者は少なく、補助的な移動手段として活用されていることが想定される。
- ✓ 行き先は、「作木診療所」など作木町内だけでなく、路線バスや JR に乗り継いで三次市中心部へ移動する方もいる。

○ ニコニコ便利用登録者アンケート結果



○ 運行事業者ヒアリング調査結果

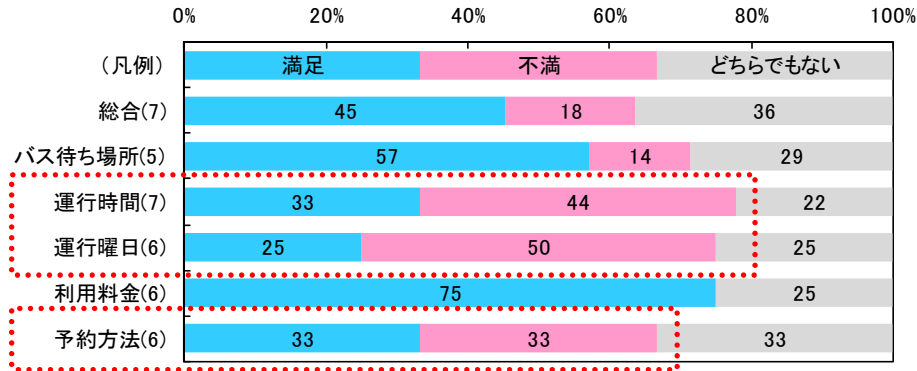
- 利用者は女性が 8 割程度で、多くは高齢の方である。体が不自由な方が介護者と同乗することもある。
- 診療所での乗降が多い。また上布野の利用も多く、三次方面への乗り継ぎだけでなく周辺の医院や買物などにも利用されている。
- 三次方面との乗り継ぎ利用は少ない。また、乗り継ぎされる場合、帰りはタクシーを利用される方もいるため行きよりも利用が少ない。三次市街地へは眼科など作木町内にない医科の通院利用が多く、買物は少ない。
- 予約を忘れられたことはない。帰り便も利用される方には、送迎時間を記載した用紙（お迎え連絡表 右図参照）を渡している。



(2) 満足度

- ✓ 総合的な満足度は、「満足」が45%、「不満」が18%となっている。
- ✓ 「不満」の割合が高い項目は、「運行曜日」で50%、「運行時間」で44%、「予約方法」で33%となっている。

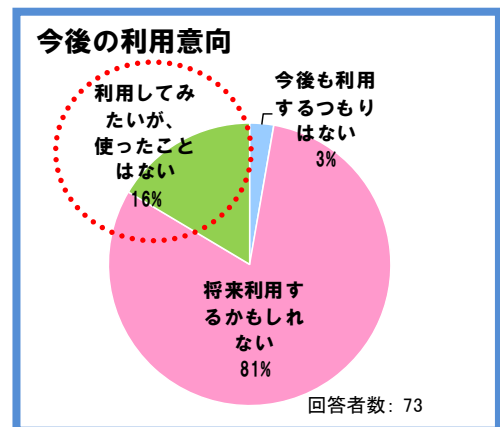
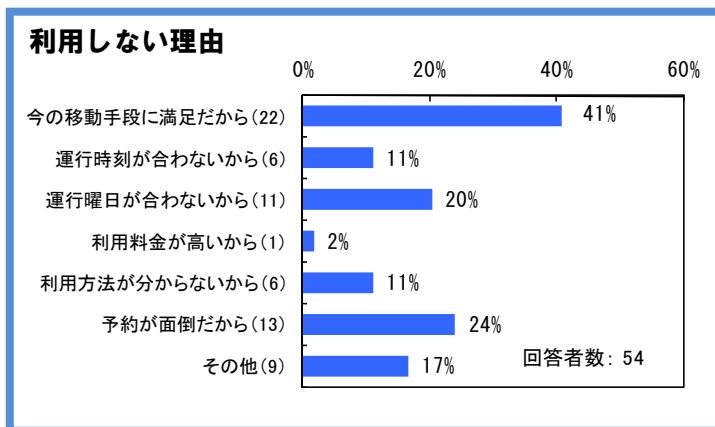
○ ニコニコ便利用登録者アンケート結果



(3) ニコニコ便を利用しない理由、今後の利用意向

- ✓ 利用しない理由は、「今の移動手段に満足だから」が41%と多いが、運行内容に対する不満から利用しない方も多い。特に、「運行曜日が合わない」「予約が面倒」がともに20%程度を占めている。
- ✓ 「利用してみたい」という、積極的な利用意向がある方は16%（12名）である。

○ ニコニコ便利用登録者アンケート結果



○ 運行事業者ヒアリング調査結果

- 高齢者が多く高低差の激しい箇所が多い下地区の利用が少なかったことが意外だった。すでにバスに乗れなくなった方が多いことが原因として考えられる。また、エリアが広いため目的地到着までに時間がかかると思っているため利用しない方が多いのではないかと。

(4) 要望など

- ✓ 「3日前までの予約」を2日前～前日に変更して欲しいという要望が最も多い。
- ✓ 「三次駅までの直通便」に対する要望も数件あった。
- ✓ 高齢者サロンから、利用者を運ぶ手段として活用したい、また老人ホームからは入居者の一時帰宅手段として活用したいという要望が寄せられている。

○ ニコニコ便利利用登録者アンケート結果

- 3日前に申し込むのが都合で行かれなくなったとき困るのです。
- 病人がいる時など、1日か2日前の予約申込であってほしい。乗りたいときに乗れない。
- 町内の三カ所ある曜日を自由に予約できたら利用しやすい。
- 最も近い JR 三江線所木駅迄の乗車も早く出来て欲しい。
- 月に一度でもいいから三次まで行って貰う便があればいい。買物をしてでも駅で階段を上り下りは杖がないと困るし、荷物を持つのが大変で、三次に行きたくても行けません。
- システムがのみこめない。
- 三次行きの布野バス時間がわからないから時間表がほしい。

○ 運行事業者ヒアリング調査結果

- 利用3日前までの予約に対して、「体調を崩して通院が必要になったので、利用3日以内でも予約を受け付けて欲しい」という苦情もあった。
- 「どこでも自由な場所で降りたい」、「利用者が1人の場合は複数箇所を回って欲しい」という要望があった。

○ 高齢者サロン、特別養護老人ホームからの要望

- 高齢者サロンへ通う手段として活用したいという要望が寄せられている。
- 作木町内の特別養護老人ホームに入居する方が、自宅の様子を見に行きたいが移動手段がないため困っている。こういったニーズに対応できないかと相談を受けている。

1. 4 改善策の検討

アンケート結果や事業者へのヒアリングなどより得られた要望を踏まえ、今後の改善策を検討する。

(1) 予約受付時間の変更

➤ 予約受付時間を、3日前16時までから、前日16時までに変更する。

- 最も要望が多かった予約受付時間を前日の16時まで受付可能とし、利便性を向上させる。
- 土日祝日は運行事業者が休業のため、月曜日の便を利用するには現行通り3日前16時までの予約とする。

(2) JR三江線式敷駅との連絡

➤ JR式敷駅を行き先に追加する。

- JR式敷駅とアクセスすることにより、広域移動の利便性を向上させる。

(3) 利用者の少ない便を廃止

➤ 利用者が0人であった往路①便を廃止する。

- 運行開始利用がなかった往路①便を廃止し、効率化を図るとともに運行主体の負担を軽減。
- 復路③便も利用者が少ないが、これを廃止すると午後に路線バス作木線との接続便がなくなってしまうため、当面は運行を継続する。

(4) 新たな利用者の獲得

① 高齢者サロンとの連携

➤ 高齢者サロンへの移動手段として、送迎車の代替手段として活用する。

- 高齢者サロンへの移動手段として、ニコニコ便を活用し、新たな利用者を獲得する。

② 特別養護老人ホームとの連携

➤ 入所者の帰宅手段として活用する。

- 老人ホーム入所者が作木町内の自宅へ一時帰宅できるよう、ニコニコ便を活用する。

③ 試験期間中の高校生の通学手段

➤ 試験期間中の高校生の通学手段として活用する。

- 高校の試験期間中の終業時刻に対応する通学手段として、ニコニコ便を活用する。

2. 三次市民バス甲奴町線再編（デマンド）実証運行の検証について

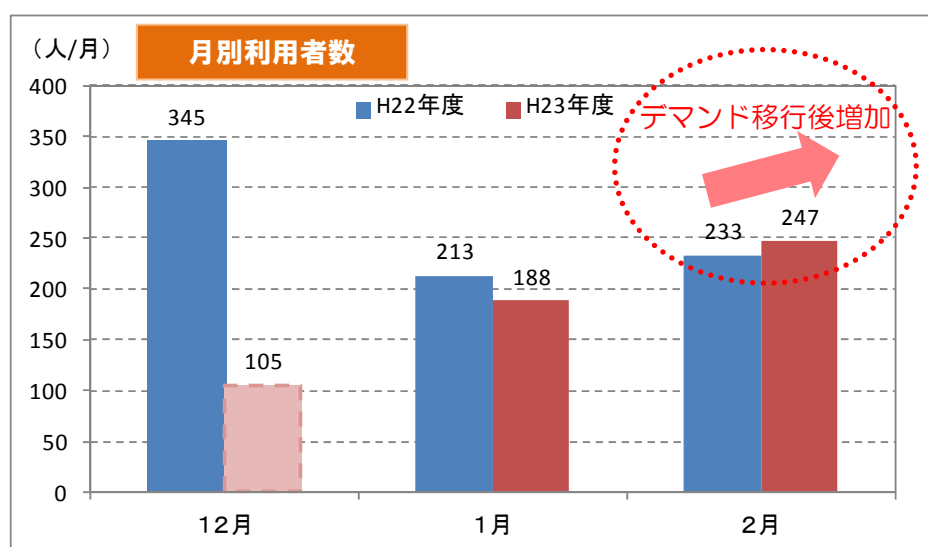
2. 1 三次市民バス甲奴町線の概要

甲奴町線は平成 23 年 12 月にデマンド方式に移行した。運行内容は下表の通りである。

項目	運行内容
運行曜日	週2日／各地域 上川・福田・梶田一部：水・金 宇賀・広石・梶田一部：火・木 小童・西野・本郷：月・木
運行ダイヤ	○往路(行き)：3便(午前2便、午後1便) ○復路(帰り)：3便(午前1便、午後2便)
利用料金	片道100円
主な行き先	各コミュニティセンター、梶田ふれあい会館、老人福祉センター、甲奴支所、農協、まちなかの駅、JR甲奴駅、甲奴診療所(歯科診療所)、カーターセンター
予約方法	利用前日の16時までに電話予約

2. 2 利用者数の推移

- ✓ デマンド方式移行前後の同月比較では、1月はH22年度がH23年度を上回っているが、2月ではH23年度のデマンド移行後における利用者が多くなっている。



※平成 23 年度 12 月の利用者数は、運行日数 9 日間の合計

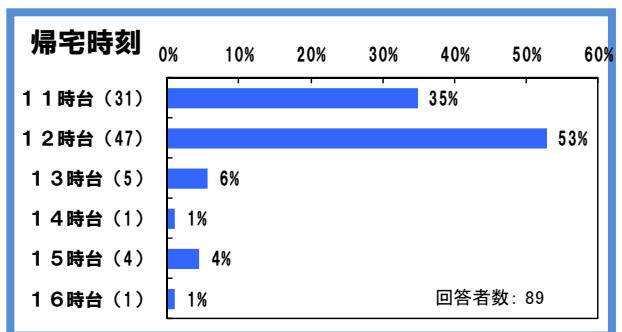
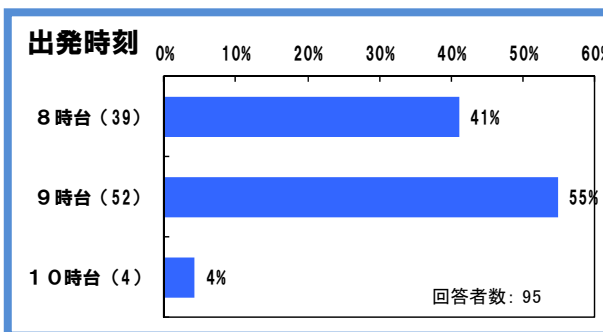
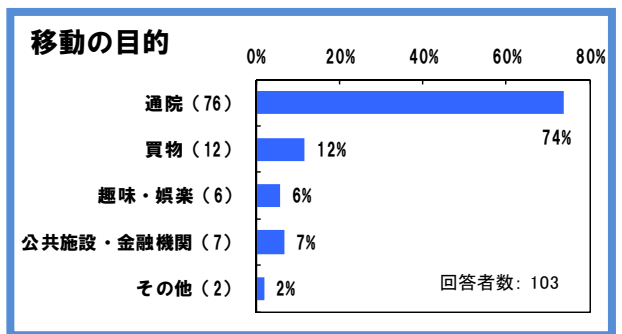
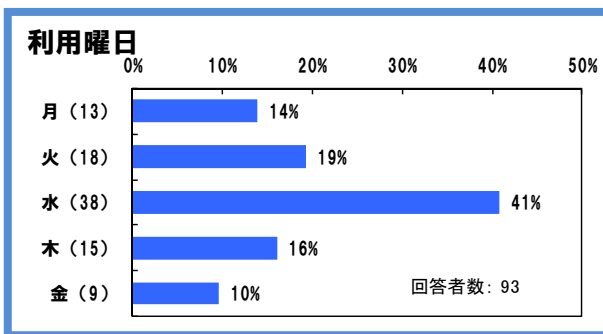
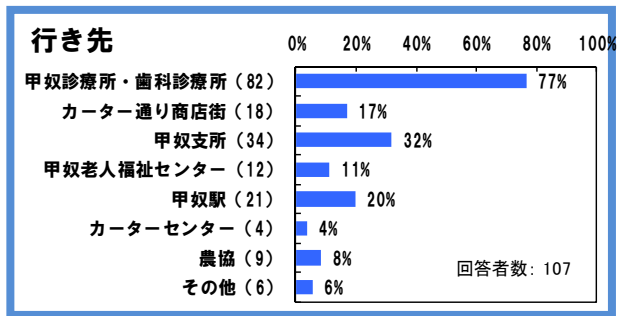
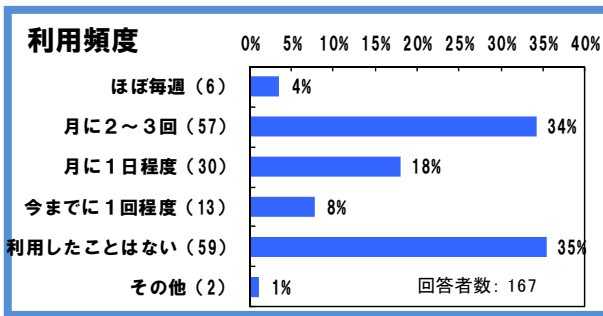
2. 3 甲奴町線デマンド化の評価

平成 24 年 2 月に実施した、甲奴町線利用登録者を対象としたアンケート結果及び運行事業者への運行事業者ヒアリング調査結果などより、甲奴町線デマンド化に対する評価や要望を整理する。

(1) 甲奴町線の利用パターン

- ✓ 利用ありでは、「月に 2~3 回」が最も多く 34%を占めている。
- ✓ 「通院」目的での利用が最も多く 74%を占め、「甲奴診療所・歯科診療所」を訪問する方が圧倒的に多く、77%を占める。
- ✓ 「カーター通り商店街」や「甲奴支所」、「老人福祉センター」、「甲奴駅」などの利用も少なくない。
- ✓ 上川・福田・梶田一部（戸下・友森・梶田郷地区）エリアの運行日である「水曜日」の利用が最も多く 41%を占める。同エリアの運行日である「金曜日」は利用が少ない。

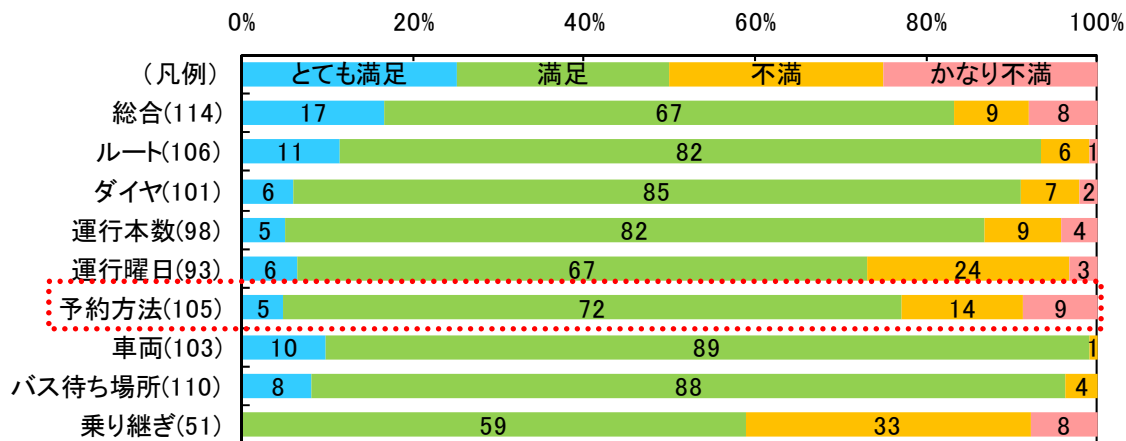
○ 甲奴町線利用登録者アンケート結果



(2) 満足度

- ✓ 総合的な満足度は、「とても満足」「満足」の合計が83%と高い水準となっている。
- ✓ 項目別に見ると、「JR・路線バスとの乗り継ぎ」満足度が低く、「不満」「かなり不満」の合計が41%となっている。
- ✓ 「予約方法」についての満足度は、「とても満足」「満足」の合計が77%と、電話予約が必要となったが概ね満足されている。

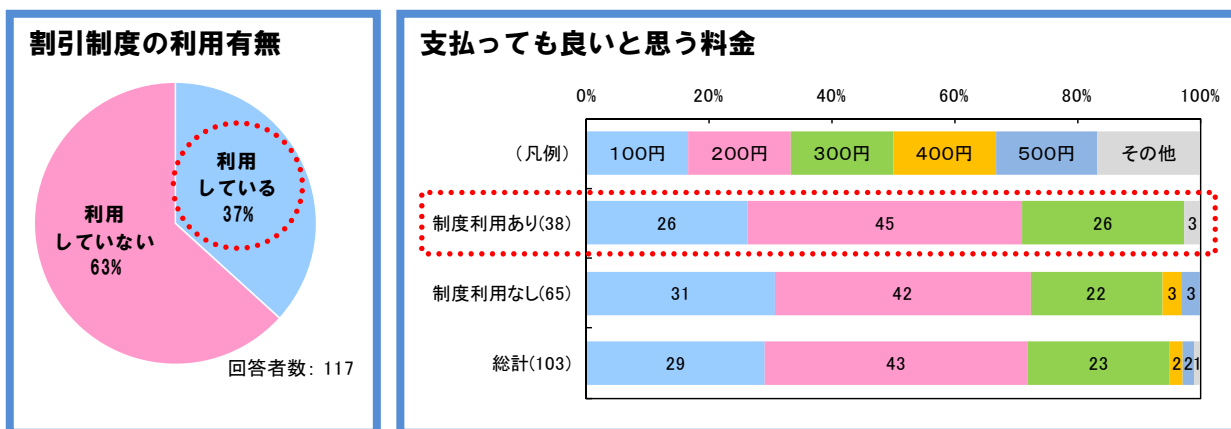
○ 甲奴町線利用登録者アンケート結果



(3) 料金について

- ✓ 37%の方が割引制度を利用している。
- ✓ 支払っても良いと思う料金は、現行料金よりも高い「200円」が最も多く、42%を占める。「100円」が29%、「300円」は24%となっている。
- ✓ 支払っても良いと思う料金は、割引制度の利用有無による大きな違いはない。

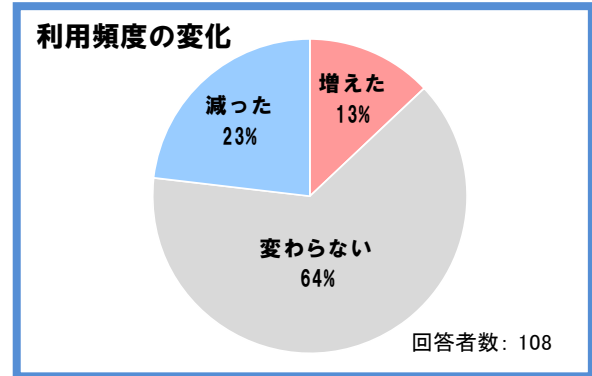
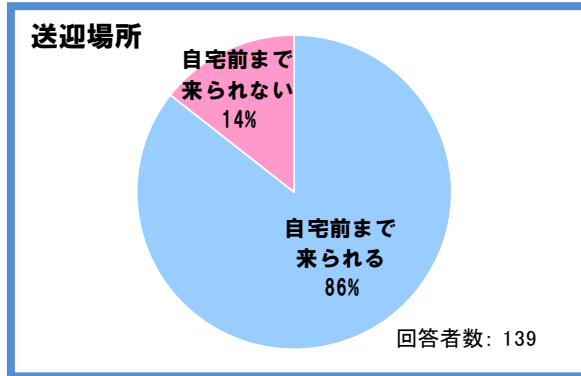
○ 甲奴町線利用登録者アンケート結果



(4) デマンド化について

- ✓ 道路が狭いなどの事情により、「自宅前まで車が来られない」方は 14%となっている。
- ✓ 予約型になっても、64%の方は利用頻度が「変わらない」。13%は「増加」。

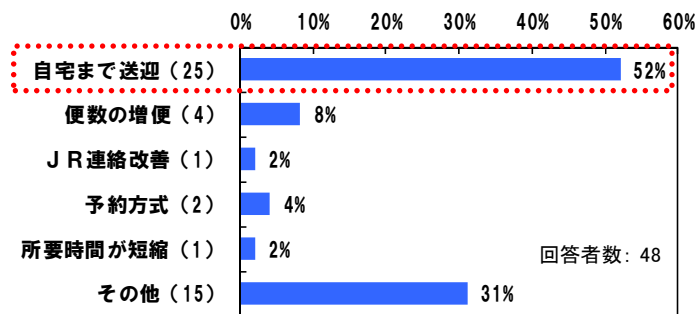
○ 甲奴町線利用登録者アンケート結果



(5) 便利になったこと

- ✓ 「自宅まで送迎」により便利になったと回答された方が半数以上となっている。
- ✓ 「増便」による利便性向上については、8%の方が便利になったと回答している。
- ✓ 予約方式となったが、大きな混乱もなく利用されている。

○ 甲奴町線利用登録者アンケート結果



- 今は寒い時なので家で待ってられるのが嬉しいです。市民バスがあるおかげで趣味の教室へ通う事が出来てとても嬉しく、感謝しております。
- 自宅迄迎えに来て頂けるので寒い日、雨の日、買物等とても助かります。
- 私達僻地に住む者には何かにつけ便利になった。
- 往復の回数がふえたので利用させて貰うのが便利になり良くなりました。
- 予約しているので必ず来て頂けるので安心です。
- 汽車に連絡が良くなったので、行きも帰りも良い。
- 無駄な走行がないので時間が早い。

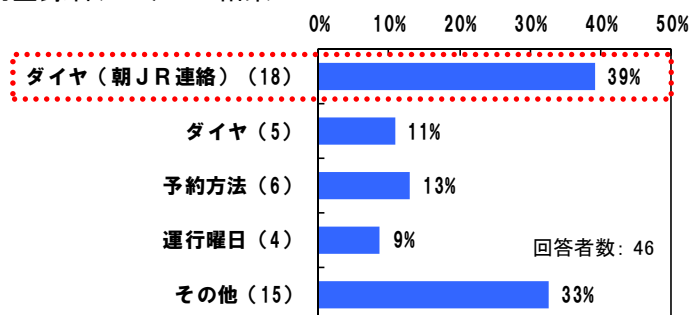
○ 運行事業者ヒアリング調査結果

- 予約型になったが、大きな混乱なく利用されていると思う。

(6) 要望など

- ✓ 「JR甲奴駅の上下方面 8 時 33 分に連絡して欲しい」という要望が特に多い。
- ✓ 「予約方法」に関しては、「前日午後 4 時以降も受け付けて欲しい」という声が多い。
- ✓ 農協の特売日である「水曜日」の運行を希望する方もおられる。

○ 甲奴町線利用登録者アンケート結果



- 特に上下町へ行く時に利用したいので、8時33分甲奴駅発に間に合うとよいと思います。初発8時50分は遅いです。
- JR甲奴駅発9:03、JR三次駅発16:37の電車に乗り継げるように。
- ピースライナーとの乗り継ぎにゆとりをもってください。
- JR甲奴、梶田駅、ピースライナーも便利にお願いしたい。エリア内ならその日でも合図をすれば乗せてもらいたい。
-
- いちいち申し込まなくても乗れると良い。年を取ると予定通り行かない事が多い。
- 予約時間が前の日の4時では早いのでせめて夕方7時ごろにしてほしいです。
- 隣町世羅では当日の30分前までに予約をすればOKという。
- 農協の特売日は(水)ですが、これは使用出来ず、買物をお願いするのにも限度があり困ります。
- 週2回でなく3回は最低でもあると良いですね。公的な場所(役場、金融機関、診療所、歯科など)に行くのに月曜日～金曜日の運行を希望する。
- 時間の目安は記載されているのですが、同じ地区でも範囲が広く、その為乗車時間がはっきりしない面があります。特に寒い時期など外で待つのが厳しいため、今のところ利用していません。
- 寒い時期や雨の日には停車場に屋根、腰掛けがほしい。停車場は集落の中心が良い。一カ所で良い。
- 介護タクシーを利用しているので運転手が良くサポートしてくださるので私が高齢者は助かります。買物の手伝いや家に運ぶ事いっさいを手伝ってくださいます。ありがたく思っています。三次市でも介護タクシーかタクシー割引券など発行はどうでしょうか。

○ 運行事業者ヒアリング調査結果

- 予約受付時間を遅くして欲しいという要望が多い。
- 農協の特売日である水曜日に運行して欲しいという要望がある。

2. 4 改善策の検討

アンケート結果や事業者へのヒアリングなどより得られた要望を踏まえ、今後の改善策を検討する。

(1) JRとの連絡改善

➤ 往路①便の時刻を繰り上げ、8時33分甲奴駅上下方面発の列車に連絡する。

- 要望が最も多かったJRとの連絡改善を実施し、広域移動の利便性を高める。

(2) 予約受付時間の変更

➤ 予約受付時間を、前日16時までから、前日17時までに変更する。

- 運行事業者との協議し、可能であれば予約受付時間を1時間延長する。